



すいすい



「もしも」の時のつよい味方
給水車を更新しました！

2月に、給水車を更新しました。
このたびの更新にあたっては、費用の一部として
佐藤建設株式会社様（鶴岡市矢馳 佐藤誠代表取締役）
からの寄付金が充てられています。
重要なライフラインの一つである水を非常時でも皆
様にお届けするため、今後も応急給水体制の整備に努
めてまいります。



お答えします



A Q どこまで水を運ぶの？
鶴岡市・三川町はもちろん、山形県内や県外でも災害などで応援が必要になった時に駆けつけます。東日本大震災のときには、宮城県南三陸町で、約3か月間給水活動を行いました。

A Q どのくらいの水を運べるの？
鶴岡市の給水車は、2,000リットル（約1,700人が一日で飲む量）の水を一度に運ぶことができます。

A Q どういう時に使うの？
地震などの災害で水道が使えなくなった場合に出動します。ポンプを使って、病院などの受水槽に水を入れることもできます。

給水車ってなあに？

上下水道部
すいてき坊や
突撃インタビュー！

庄内地域の水道事業統合に向けた協議がスタートしました

鶴岡市、酒田市、庄内町では、3月に山形県が策定した「山形県水道広域化推進プラン」の基本的方針に基づき、庄内地域における広域の水道企業団（一部事務組合）の設立に向けて、「庄内広域水道事業統合準備協議会」を設置しました。

今後、令和8年4月からの企業団による事業開始を目指し、構成市町と協議を進めます。



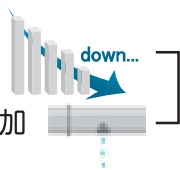
どうして水道事業を統合するの？

統合による経営効率化を図り、将来にわたって安心・安全な水を皆様にお届けするためです。



水道事業を取り巻く現状

- 人口減少等による水道料金収入の減少
- 古くなった水道管等の施設更新費用の増加
- 水道に携わる職員数（特に技術職員）の減少



水道事業経営悪化の要因となる

(庄内地域では)

- ・約20年後、給水収益（水道料金収入）は38%の減少
- ・施設更新費用は、これまでの3.2倍必要

と見込まれています

広域化（事業統合）により…

- 事務の効率化や施設の統廃合による運営コストの削減
- 広域化に係る国からの交付金の活用による古くなった施設の更新工事・耐震化対策工事の加速
- ノウハウの共有や、技術職員の計画的な配置・育成による技術力確保・災害時の危機管理体制強化

効率的な経営による水道料金の値上げ幅抑制を目指します！

今後のスケジュール 現在の進捗

(年度) R4 R5 R6 R7 R8

R5.3.28

庄内広域水道事業
統合準備協議会の設置

水道事業統合に向けた
計画の策定

統合基本協定の締結

企業団設立の手続き

企業団による事業開始

庄内広域水道用水供給
事業（県企業局）との
統合



鶴岡市・酒田市・庄内町による協議



○…受水地

「山形県水道広域化推進プラン」による給水エリア

ことば

一部事務組合：複数の地方公共団体が、その事務を共同で行うことを目的に設置される行政機関
交付金：国などが、法令に基づいて交付する財政支援金

令和5年度 水道事業・下水道事業の予算概要

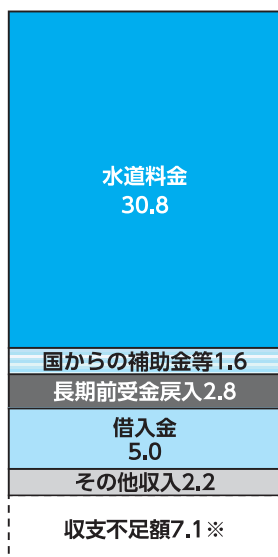
水道事業は水道料金を、下水道事業は下水道等使用料を主な収入として独立採算制で運営しています。経営の効率化に努めながら、安全・安心で快適な生活環境のために計画的に事業を進めていきます。

※下のグラフは収益的収支と資本的収支の各収支を合計して表示しています。金額は全て消費税込です。

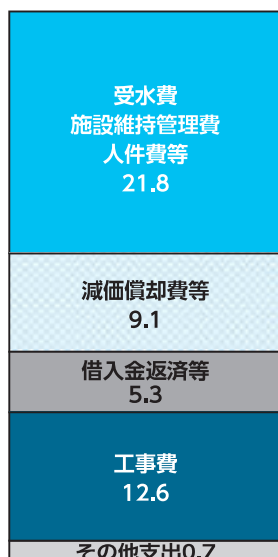
(グラフ内単位：億円)

● 水道事業会計 ●

収入42.4億円

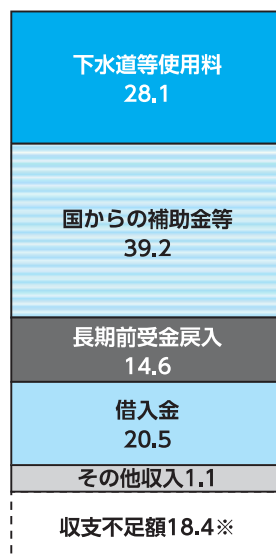


支出49.5億円

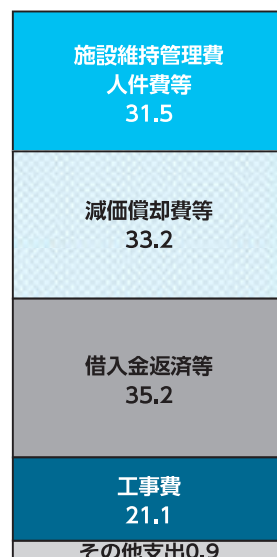


● 下水道事業会計 ●

収入103.5億円



支出121.9億円



※収支不足額については、現金支出が伴わない減価償却費など、内部留保資金で補てんします。



長期前受金戻入：施設整備の際に受け入れた国や県の補助金等をその施設の使用期間全体に振り分けたもの
 受水費：山形県企業局が運営する広域水道に支払う水の購入代金のこと
 減価償却費：施設整備等の費用を使用期間全体に振り分けたもの



「つるおかコンポスト」が SDGsの推進に貢献

「つるおかコンポスト」とは、鶴岡浄化センターで発生した汚泥を脱水し、もみ殻を混ぜて発酵させた肥料のことです。植物の成長に必要な栄養素（窒素・リン酸）が豊富に含まれているため、畑作や家庭菜園などに40年近くも前から使用されてきました。



内容量18kg(左)と10kg(右)



製造中の

「つるおかコンポスト」近年では、下水道資源を農地に還元させることで「つるおかコンポスト」循環型社会への一端を担っていることから、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みとして、他の自治体からも注目を浴びるようになりました。今後も品質の良い「つるおかコンポスト」を提供し、地域に貢献できるような取り組みを続けていきます。



水道料金のお支払いは、便利な口座振替をご活用ください



間伐材を利用したマンホールグッズの試験販売を行いました!



マンホールコースター
(表面)

下水道のPRを目的に、マンホールふたのデザインを使ったグッズの試験販売を行いました。

○商品名：つるおかマンホールデザインコースター

○販売場所：鶴岡市立加茂水族館 ○販売期間：3月3日～3月16日

この商品は、「庄内あつみ杉」の間伐材に加茂地区のマンホールデザインを加工しコースターに仕上げたもので、短い販売期間にも関わらず、多くの方からお買い上げいただきました。

今回の試験販売でいただいたご意見・ご感想等を参考に、今後の商品開発や一般販売などについて検討を進めていきます。

健康のために 水を飲もう

人間の生命活動において

“水”は必要不可欠な存在です。

私たちの身体の約60%※は水分でできており、水分が不足してしまうと、脱水症状や熱中症などの健康被害の症状が現れます。

これらを予防し、健康で元気に過ごしていくためにも、意識して水を飲むことを普段の生活に取り入れていきましょう!

※成人男性の場合

こんな時は 積極的に水分補給を

- 起きた時や寝る前に
- 運動中やその前後に
- お風呂の前後に



水道メーター廻り整理整頓のお願い

水道料金は、皆さんが使用した水量に応じた金額をお支払いいただいております。水道検針員が毎月使用量を確認しています。

メーターボックス周辺の草刈りや整理にご協力をお願いいたします。



水道施設を紹介します Vol.3

【ポンプ場】
ポンプとは、水を低いところから高いところへ送るための設備で、取水ポンプ・送水ポンプ・配水ポンプなど、役割によって様々な呼び方があります。そのポンプが設置されている建物をポンプ場と呼び、鶴岡市内には15か所のポンプ場があります。

①取水ポンプ 井戸などの水源から原水を浄水場へ送りま

②送水ポンプ 浄水場でろ過や消毒処理などを行った水を、



大針ポンプ場内の様子

浄水場よりも高い位置にある配水池へ送ります。

③配水ポンプ 管路の途中に設置されており、高い位置にある住宅などに水を送ります。

「水道水 安心・安全 これからも」

-第65回水道週間スローガン-

お問い合わせはこちらへ (直通番号)

■お客さまセンター

水道の使用開始・中止、メーター検針
使用者変更、料金のお支払い、口座振替など

0235-23-7609

■給水装置・排水設備工事に関すること

0235-23-7610

■水道課

漏水、水質、水道工事など

0235-23-7732

■下水道課

下水道に関すること

0235-25-5860

ホームページ



フェイスブック



ツイッター

